

## 会社情報

### ■ 会社の概要

商 号 株式会社カワタ  
(KAWATA MFG. CO.,LTD.)

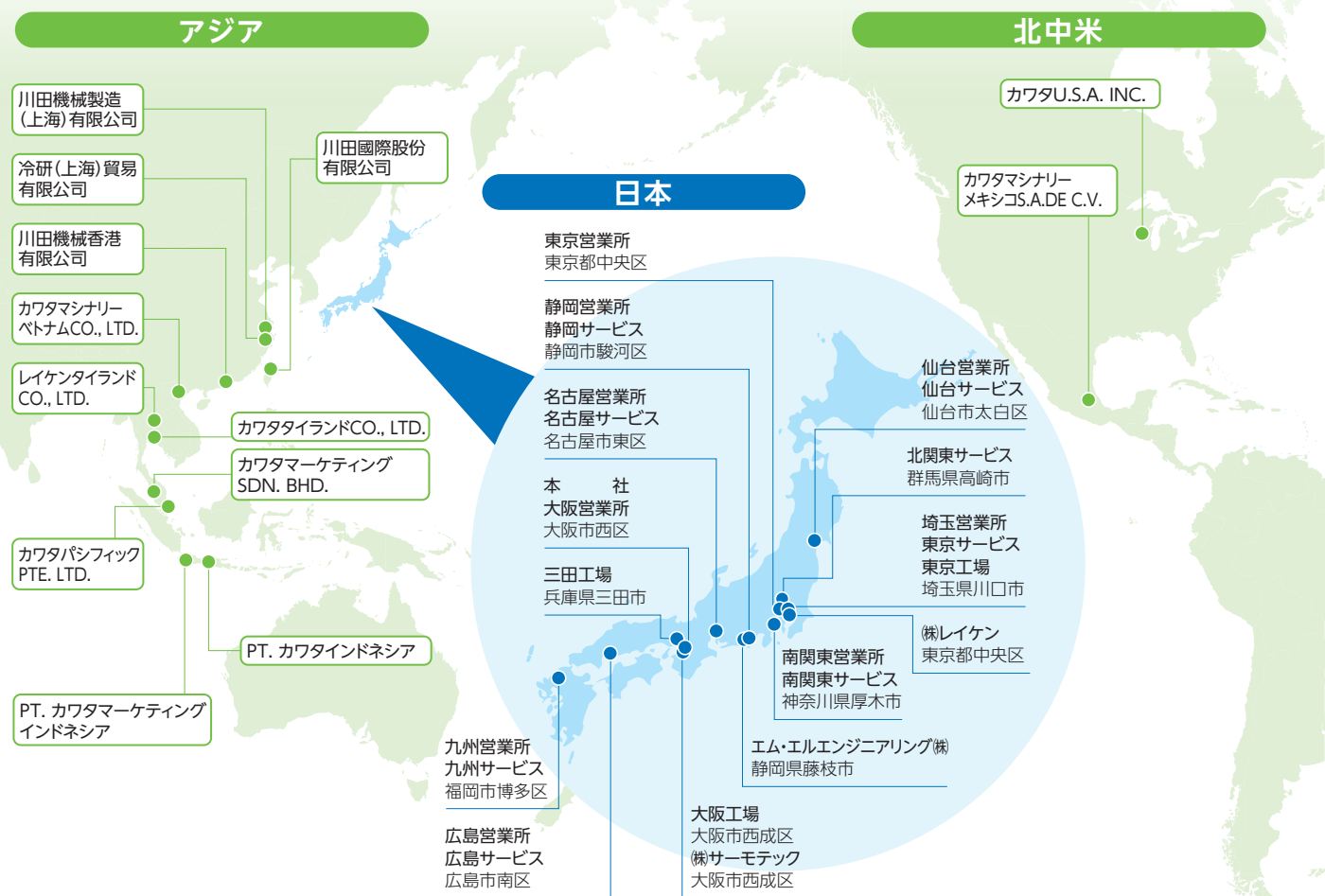
本 社 〒550-0011  
大阪市西区阿波座1丁目15番15号

設 立 1951年7月13日

資 本 金 977,142,640円

従業員数 253名 (連結850名)  
(役員 出向社員 パート 嘱託は除く)  
(2020年3月31日現在)

### ■ カワタグローバルネットワーク



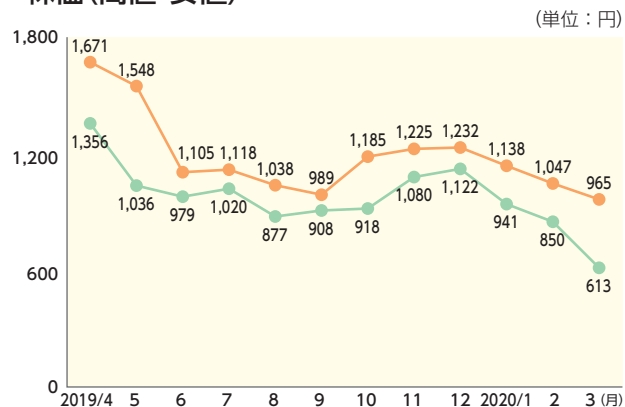
## 株式情報

2020年3月31日現在

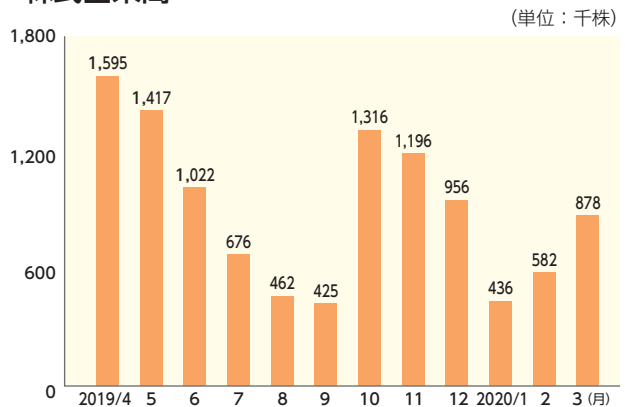
### ■ 株式の状況

発行可能株式総数 20,000,000 株  
発行済株式の総数 7,210,000 株  
単元株式数 100 株  
株主数 6,282 名  
(前期末比 513 名増)

### 株価(高値・安値)



### 株式出来高



### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月中  
基準日 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日  
中間 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
☎0120-094-777 (通話料無料)

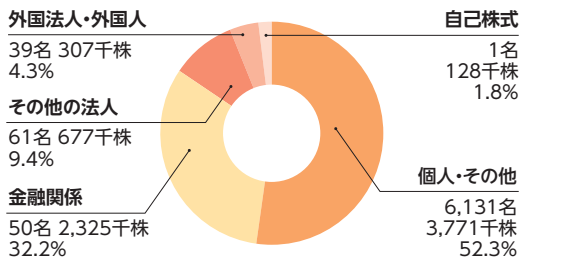
公 告 方 法 電子公告  
ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
当社ホームページ (<https://www.kawata.cc/>) に掲載

### ■ 大株主(上位10名)

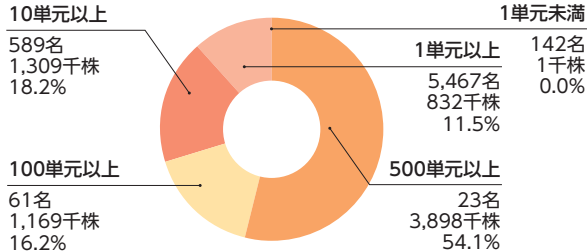
株主名	持株数
カワタ共伸会	771,700株
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱(信託口)	625,100
㈱三菱UFJ銀行	351,000
カワタ従業員持株会	292,680
日本マスタートラスト信託銀行㈱(信託口)	282,400
日本トラスティ・サービス信託銀行㈱(信託口5)	117,800
日本生命保険相互会社	110,700
高塚 雅博	110,000
明治安田生命保険相互会社	110,000
大阪中小企業投資育成㈱	110,000

(注) 上記のほか、自己株式が128,221株あります。

### ■ 所有者別分布表



### ■ 所有株式数別分布表



### 株主のみなさまへ

# KAWATA IR Report

## 第71期 報告書

2019年4月1日～2020年3月31日



株式会社 **カワタ**  
証券コード 6292



## TOP MESSAGE

現場第一主義を基本姿勢とし、創業以来培ってきた技術を基に、お客様の生産活動の改善につながる提案と、お客様に喜んでいただける製品・サービスを提供することにより、世界の人々のより豊かで安全な暮らしに貢献します。

代表取締役社長 白石 互

株主のみなさまには、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに当社の第71期報告書をお届けいたします。株主のみなさまにおかれましては、今後ともなにとぞ倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2020年6月25日

### 当期における業績について

当期の世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中東の政治情勢等の影響並びに英国の欧州連合(EU) 離脱等により全般的に投資が冷え込み、その影響から景気が弱含みました。わが国経済は、世界経済の景気減速の影響を受け、生産や設備投資には足踏みが見られました。また、設備投資の動向を知るうえで先行指標の一つである機械受注統計の推移を見ても、製造業の機械受注額は、2019年4～6月は1兆1,350億円(前年同期比8.5%減)、7～9月は1兆1,246億円(同10.2%減)、10～12月は1兆782億円(同10.2%減)と減少傾向であり、2020年1月は3,803億円、2月は3,738億円と持ち直しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け今後は先行き不透明であります。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、電池、食品、化粧品等の新規販売分野の

開拓・拡大に注力してまいりました。

しかしながら、当連結会計年度における受注高は前年同期比39億4千万円減(同16.3%減)の202億3千2百万円、受注残高は前年同期比4億8千万円減(同7.5%減)の59億5千9百万円となりました。また、売上高につきましては、前年同期比33億7千8百万円減(同13.7%減)の211億9千7百万円となりました。損益面では、材料費を中心とした原価低減策や諸経費の削減等に努めましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少により、営業利益は前年同期比7億1千1百万円減(同30.9%減)の15億9千3百万円、経常利益は前年同期比6億8千4百万円減(同29.5%減)の16億3千9百万円となりました。

特別損益では、固定資産売却益4百万円、投資有価証券売却益1百万円を特別利益に、固定資産除売却損2百万円を特別損失に計上し、更に法人税、住民税及び事業税5億2千6百万円、法人税等還付税額8千4百万円、法人税等調整額1億5百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比6億1千2百万円減(同36.5%減)の10億6千3百万円となりました。

### WEBサイトのご案内

詳しいIR情報は、当社ホームページに掲載しています。

<https://www.kawata.cc/>

株式会社カワタ

検索



トップページ



IRページ

株式会社 **カワタ**

〒550-0011 大阪市西区阿波座1-15-15 TEL (06) 6531-8211



今後の見通しについて

当社グループの主力納入先であるプラスチック成形加工業界は、国内外での激的な技術革新と品質・価格競争の中にあります。

当社グループでは、かかる環境下、コア事業におきまして、生産拠点（日本、中国、東南アジア）及び営業・サービス拠点（日本、中国、台湾、東南アジア、北中米）相互の連携を強固にし、品質、コスト、納期、アフターサービスでの競争力を一層強化することにより、グローバル化するユーザーニーズへ対応しマーケットシェアの拡大と収益力の向上を図ってまいります。株主のみなさまへの還元（配当または自己株式の取得）を充実させる一方で、高付加価値製品の開発や新規販売分野・地域の拡大、新規事業開発や戦略投資等にも積極的に経営資源を投下することにより、市場対応力のある企業として成長を続け、企業価値・株主価値を高めていくことを基本方針としております。中長期的には、株主資本と負債のバランスを適切な水準に維持しつつ自己資本利

益率（ROE）を安定して8%以上確保できる事業構造の構築と、自己資本配当率（DOE）を安定して2.5%以上確保することを目標としております。

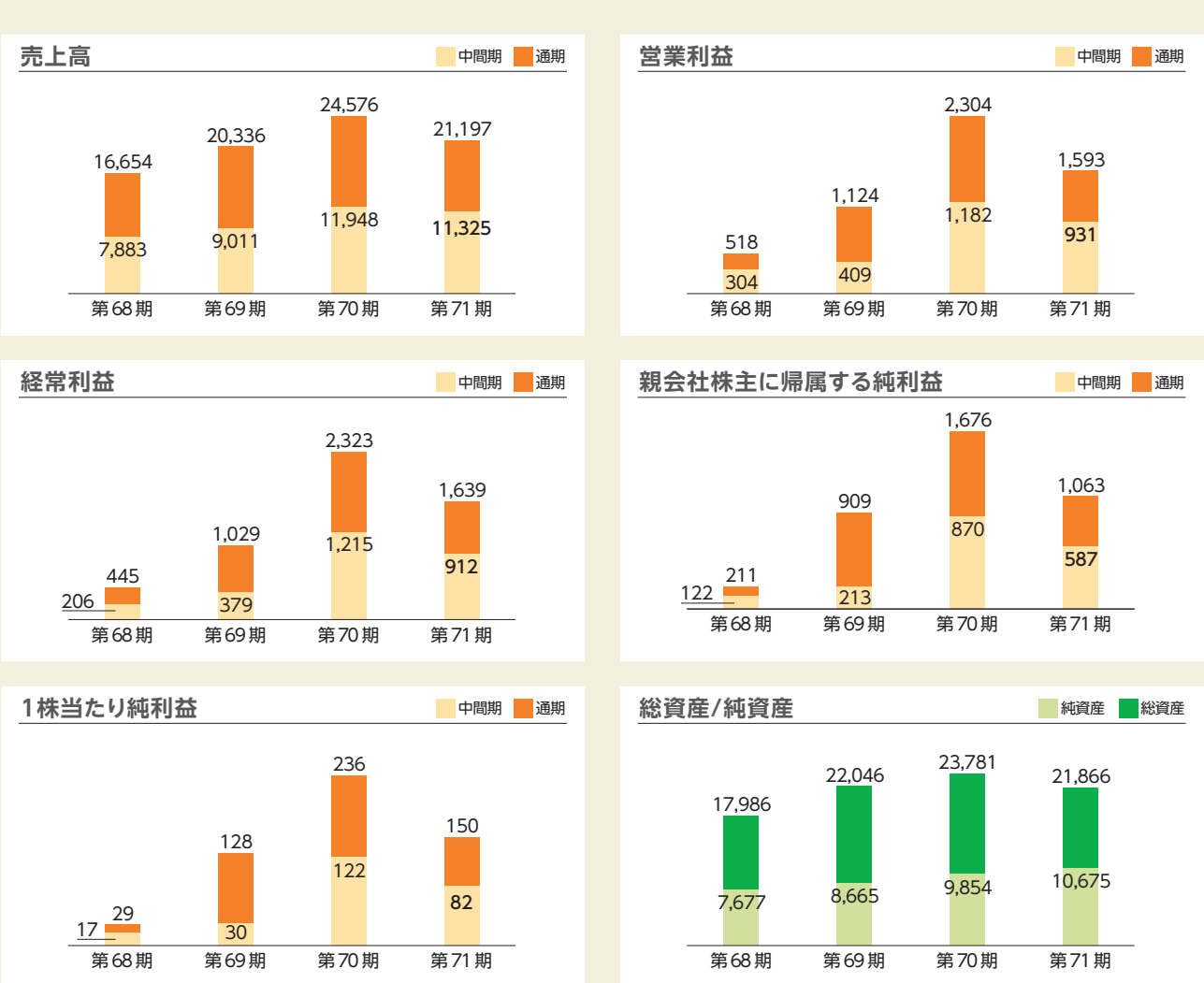
製造業を取り巻く環境は大きく変わろうとしていますが、当社は創業以来の精神を大切にしながら、変化にもしっかりと対応してまいります。また、プラスチック製品の多様化が進み、新素材や新機能材料が開発されております。リサイクルをはじめ、耐久性の向上等、地球環境に配慮したプラスチック製品の用途は、今後も世界規模で広がっていくものと考えております。

当社グループは、自動車業界の新技術・新機能への対応、二次電池関連業界向けの販売拡大、IoT、5G、AI、バイオプラスチック等への対応による新規市場、成長分野における事業展開の強化、既存市場、既存分野での販売拡大と収益力向上、経営基盤の強化とESG経営の推進により、お客様に喜んでいただける製品・サービスを提供することにより、世界の人のより豊かで安全な暮らしに貢献します。

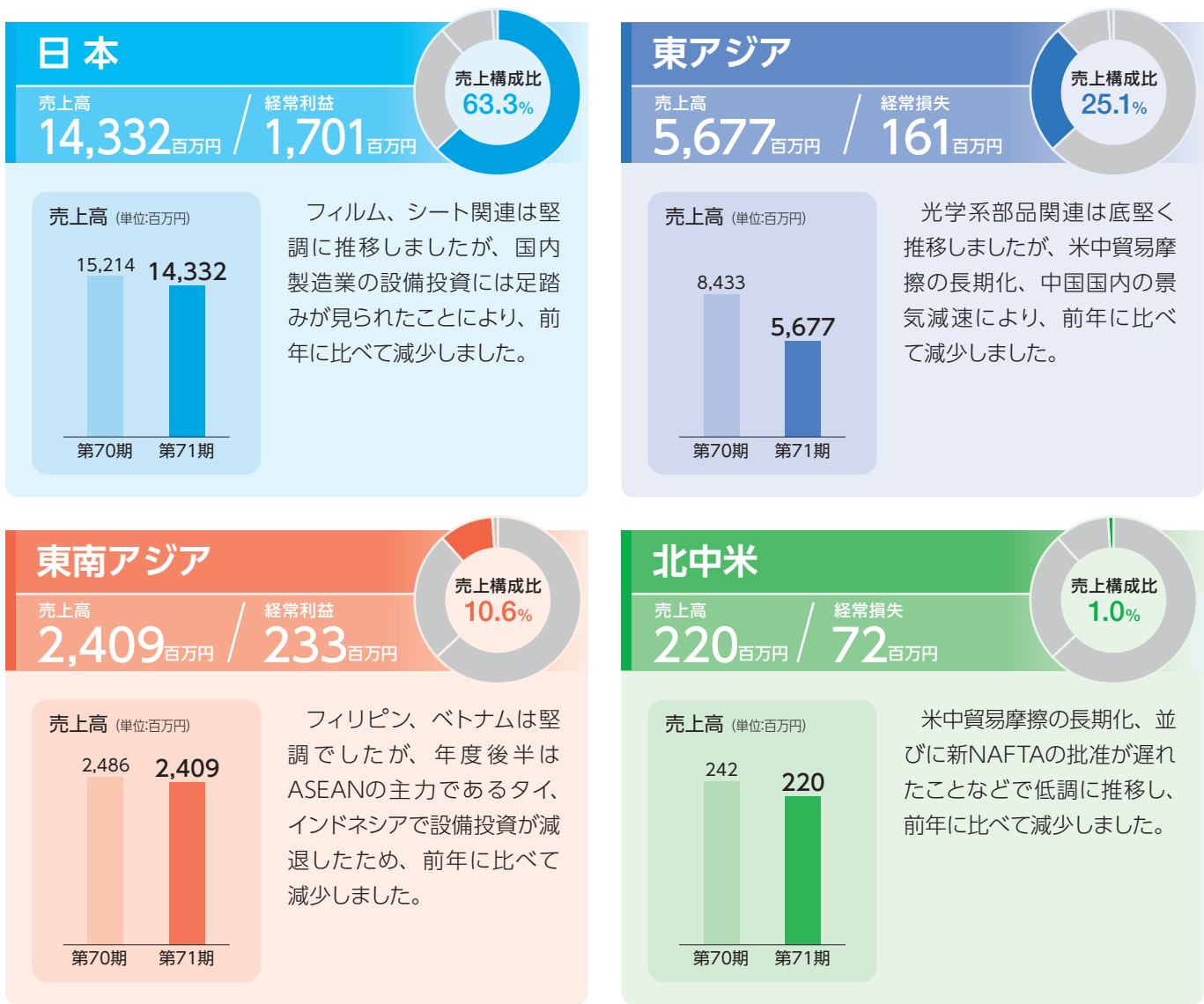
株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

単位：百万円 / 1株当たり純利益のみ単位：円



地域別の概況



※各セグメントの数値は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

ご案内

株主優待制度について

株主優待品の贈呈時期につきましては、定時株主総会の招集ご通知に同封（6月上～中旬）及び12月上旬を予定しております。



トピックスTOPICS

Topics 01 粉体工業展大阪2019に出展

高効率乾式分散混合機（ナノパージョン）や高速流動混合機（スーパーミキサー）、金型温度調節機（ジャストサーモ）など当社グループ製品を出展し、輸送、計量、混合、温度管理のトータルラインシステムを提案いたしました。

- 会場：インテックス大阪（大阪府）
- 日時：2019年10月16日（水）～18日（金）
- 主催：（一社）日本粉体工業技術協会
- 来場者数：10,847人



カワタの出展ブースの様子



スーパーミキサーの仕様・性能を説明

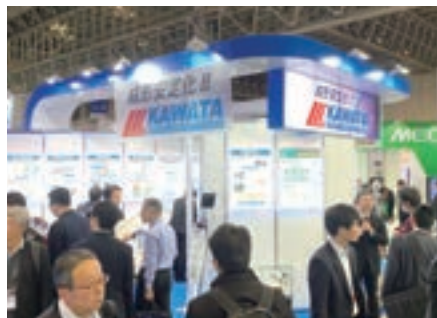


スーパーミキサー

Topics 02 第10回 高機能フィルム展に出展

〈成形安定化! ～高機能な樹脂を高機能なままの状態で～〉をコンセプトに、窒素乾燥機（M-スタビライザー）、再吸着防止機（インターセプター）、微粉分離除去機（ゼノフィルタ）を出展いたしました。

- 会場：幕張メッセ（千葉県）
- 日時：2019年12月4日（水）～6日（金）
- 主催：リード エグジビション ジャパン（株）
- 来場者数：59,096人



カワタの出展ブースの様子



M-スタビライザー

Topics 03 ベトナムに販売子会社設立

当社は、2020年2月10日に、ベトナム国内において「カワタマシナリーベトナムCO., LTD. (KAWATA MACHINERY (VIETNAM) CO., LTD.)」を設立いたしました。同国での自動車、OA機器、精密機器、家電等におけるプラスチック成形周辺装置の需要拡大に対応してまいります。

- 所在地：ベトナム社会主義共和国 ハノイ市
- 資本金：800,000米ドル（日本円換算：約87百万円）
- 株主構成：当社 51%、カワタタイランドCO., LTD. 49%
- 設立年月日：2020年2月10日
- 事業内容：プラスチック成形機周辺機器等の販売・据付工事及びアフターサービス業務



ハノイ事務所の入居するビル



ハノイ事務所内観



ホーチミン事務所の入居するビル